

松 濤

第40号

2016年12月吉日

発行

千葉県立一宮商業高等学校
同窓会

千葉県長生郡一宮町一宮3287

千葉県立一宮商業高等学校内

TEL 0475 (42) 4520(代)

FAX 0475 (42) 7418

http://ichisho-dosokai.com/

創立百周年に向けて



同窓会長
古市 義策

同窓生の皆さんには相変わらずご健で活躍のことと存じます。母校の一宮商業高校は昨年創立九十周年を迎え、記念事業実行委員会のもと、数々の記念事業が実施され、同窓会としてできるだけの支援を行って参りました。その内容につきましては本機関誌に掲載されておりますのでご覧ください。

さて、本年度は同窓会役員の改選にあたりますが、先の総会において皆様からご推薦をいただき、引き続き会長職をお引き受けすることとなりました。皆様には相変わらずのご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。また、今まで長らく副会長としてご尽力いただきました三枝恵美子様が、この度ご勇退されました。今までのご尽力に心から感謝申し上げます。後任の副会長として、山口精一様を選出されたのでよろしくお願い致します。更に、事務局長としていろいろとお世話になりました山田八郎先生がこの度定年により退職されましたので、後任として窪岡慎一先生にお願いする事になりました。山田先生には長い間大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

さて、昨年度末の人事異動で、今まで大変お世話になりました林道行校長先生は、母校である県立銚子商業高校校長としてご異動さ

れました。先生は二年間という短い期間でしたが、九十周年の記念事業をはじめ母校の発展のために大変ご尽力を賜りました。特に房総方面は中学生も大変少ない中で、生徒募集に力を入れていただき、募集定員を四十名も上回る応募者がありました。これまでのご努力に同窓会を代表して心から厚く御礼申し上げますとともに新任地での活躍をお祈りいたします。

後任の校長先生として、本校昭和五十一年三月卒業の田中薫先生が着任されました。先生は今まで県立君津商業高校の校長先生として活躍されておりましたが、この度母校にお迎えできましたことは大変心強いことであります。先生は全国の商業校長会の役員をされるなど、千葉県はもとより全国的に商業教育に貢献されております。先生には今後十分にお力を発揮されまして、母校の発展のため学校経営に当たっていただきたいと思っております。

次に同窓会活動の主な動きについて報告します。経費節減のため、昨年度からこの松濤の編集・発送等の事務を外部に委託することとし、(株)サフト様をお願いいたしました。会計面で大変改善されましたが、今後の松濤の配布方法等につきましては、更なる改善が必要とされておりまして引き続き検討して参ります。

支部活動につきましては、昨年の松濤でお知らせいたしましたように、今年度千葉支部、東京支部が合併し、首都圏支部として発足し支部長には今まで東京支部長として活躍されました石川様が就任されました。また、長南町・長柄町が茂原支部に所属することになりました。今後の各支部の一層の充実・発展を期待します。

さて、少子高齢化は一層進んでおり、特に茂原以南の生徒数は減少の一途を辿っておりま

創立百年に向けての第一歩



校 長
田 中 薫

この春の異動で、県立君津商業高等学校より参りました。昭和64年から平成6年度までの7年間、教諭として勤務させていただきましたが、この度縁あって再び勤務することとなりました。よろしくお願いいたします。浅学非才ではありますが、これまでの教育経験の全てを注ぎ、本校の教育活動の充実とさらなる成長・発展に邁進する覚悟ですので、何とぞよろしくお願いいたします。

久しぶりに一宮商業高等学校に勤務し、あらためて生徒を見ると、以前と変わらぬ明るい元氣な挨拶に感じます。そして、生徒の優しい思いやりのある豊かな人間性に触れると、ほっと安心もします。さすが一商です。これらは全て、90年という歴史と伝統を生徒が理解し受け継ぎ、大切にしているからだと思えます。創立時より地域に愛され、地域とともに存続・発展し続けてこられたことは、同窓生の方々の後輩を思いやる優しい気持ちがあればこそであり、とても感謝しています。これからも、「商業教育は人づくり」を使命とし、卒業生15,836名に恥じぬ生徒を育成していく覚悟です。

めの学校づくりは先生方をお願いする他ございません。部活動や学習指導、進路指導も充実しており、関係の皆様から御礼申し上げます。今後とも母校が一層充実・発展しますよう祈念しご挨拶とします。

入学式では162名が新たに加わり、現在478名の生徒が本校に学んでいます。生徒には、3つのことを話しました。志を持つことの大切さ(志を立てて以って万事の源と為す)、計画を立てることの必要性(PDC Aサイクルで必ず評価・改善を行う)、そして明るく・楽しく・前向きに取り組む意義(ATM戦略)についてです。

社会が求める人材となるために、今年度は特に「あいさつ」と「コミュニケーション能力の向上」に力を入れています。「あいさつ」は相手の存在を認め、相手にそれとわかるように伝達する「敬意」の現れです。それは、相手人格の認識と尊重の意思を一瞬で表現できる、高度な表現形態です。

また、コミュニケーション能力は企業や社会が一番求めている能力ですが、若者に一番欠けている能力でもあります。本校では、3年間かけて学校生活のあらゆる場面を活用して育成していきたいと考えています。

さらに、楽しく充実した授業の実践を目指して、授業改善を図っています。生徒に「分かった、楽しかった」と思ってもらえるような授業となるように、研究と修養が続けています。理想の授業を追い求め、時代に対応した指導方法にチャレンジする。もちろん始業のチャイムから終了のチャイムまで、きっちり授業を行います。

この躍動感溢れる本校に奉職できる運命に感謝し、生徒が夢を語り、自信と誇りを持つ母校となるよう、さらなる発展に尽力をしてまいります。

『お世話になりました』

前校長 林 道行

一宮商業高等学校同窓会におかれましては、ますます御隆盛のこととお喜び申し上げます。私こと、このたびの人事異動で、銚子商業高等学校の勤務を命ぜられ、着任いたしました。一宮商業高校在任中は、公私にわたり御厚情を賜り、御礼申し上げます。

さて、一宮商業高校での二年間を振り返ってみますと、枚挙にいとまがないほどの思い出を作らせていただきました。

まず、一つ目は、「創立九十周年記念事業」の大成です。実行委員長の「金をかけずに、知恵を出せ」の指令のもと、限られた資金での合宿所の改修工事、学校行事で必要な大判プリンタの寄贈、全校生徒・職員によるドローンでの空撮(クリアファイル)をはじめ、ハイパー代表取締役社長の玉田宏一様の記憶に残る講演など、創立百周年に向けた大きな「あゆみ」になったことを確信しております。

二つ目は、「部活動の振興」に同窓会をはじめ地域の皆様の御支援をいただいたことです。母校愛を育てることは、同窓会の将来及び地域創生につながることは、言うまでもありませんが、熱い真夏の一日、全校野球応援が実施できたことは、喜びに堪えませんでした。大きな声で、校歌や応援歌を皆で歌ったことは、私にとっても一生忘れることはありません。本年度も、電算部やソフトテニスが全国大会での活躍が期

待されておりますが、同窓会の皆様の変わらぬ御支援をお願いいたします。

三つ目は、「地域から愛される学校づくり」に大きな成果をあげたことです。一宮商業が県下に誇れる教育活動に地域貢献・ボランティア活動があります。私自身も、上総おどり、登校支援ボランティア、九十九里トライアスロン、茂原七夕まつり等に参加させていただき、改めて「地域から愛される学校」の大切さを痛感いたしました。これからも、インターシップや生徒研究発表大会をはじめ、いろいろな場で同窓会の皆様の事業所や関係団体の御協力を賜ると思います。「商業教育は人づくり、人づくりは地域づくり」は、地域と連携して、学校も地域社会とともに大きく発展していくことを願った言葉です。

結びになりますが、平成二十七年秋季野球大会で、一宮商業が銚子商業に打ち勝ったことの複雑な思いを忘れずに、定年までの二年間頑張ります。一宮商業高校同窓会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたします。挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



支部報告

東京支部だより

東京支部長

石川省三(昭和37年度卒)

平成二十七年年度の東京支部総会は残暑の残る九月二十七日に開催されました。今回の参加は二十八名でした。「参加して有意義だった」と実感出来る楽しい集いにしようとする趣旨から専用バスでの「小さな旅」形式の総会も今回十一回目となり、すっかりお馴染みとなりました。

今年は「巾着田の彼岸花と秩父神社・長瀬の食事会」と銘打ち東京駅八重洲口を九時に出発し、最初の訪問地「花のジュータン巾着田」の秩父へと向け出発。その間車内では前年度の活動報告や、会計報告、役員人事など審議を進め総会も無事終了する事が出来ました。

ご来賓として同窓会から古市義策会長、母校から山田八郎先生にお出ましいただきました。

天候に恵まれ高速道路から秩父連山の景観を楽しみながら走り「五百万本の曼珠沙華」咲く巾着田に到着。辺り一面赤いジュータンを敷きつめた風景は圧巻です。

見学の後、お食事処おもてなしの宿「長生館」に向かいお楽しみのお食事となり語らいの時間を過ごし大いに懇親を深めました。

郷土料理の昼食後、古市会長から同窓会の動向、山田先生から母校の現況等の講話をいただきました。



充分寛いだ後、十二月の夜祭りである秩父神社を参拝した後、近くにある秩父地場産業振興センター物産館で買い物すませ、最後の場所「武甲正宗」酒蔵を見学を終え少し日本酒の香りを残しながら一路東京駅へと向かいました。旅行会社の添乗員さんが豊富な知識で事細かにガイドをして頂き和やかな雰囲気の中夕方六時近くに東京駅に到着し来年度は新しくスタートする首都圏支部の総会で再会する事を誓って解散致しました。

夷隅支部だより
プロフィール
意識への気付き

夷隅支部
滝口 諭 (昭和45年度卒)

私の一宮商業卒業時の成績は、けつして優秀なものではありませんでした。むしろどりに近いものでした。しかし不思議なもので向上心だけは人一倍あり、そのために東京電力㈱に入社してから、一年後、会社から奨学金を借りて日本大学法学部の夜間部に入學し、六年かかって卒業しました。けつして、サボって留年したのではなく、仕事で英語の試験が受けられませんでした。私は、東京電力㈱から給料を頂いているからには、仕事が最優先であり、学業は二番目なのです。留年から学んだプロフィール意識の気付になりました。それから、学ぶことが少し楽になりました。三十才を過ぎてから新橋の本社勤務の発令があり、本社での仕事は、今まで私が経験したものではありません。数が理解出来ない仕事になりました。三十才を過ぎてからの参考書との格闘が始まり、一ヶ月後には、関数グラフ程度まで理解出来るようになりました。五十五才で子会社のリース会社千葉支社長に転籍となり、六十才過ぎまでに数多くの資格を取りました。最後になりますが、自らをマネジメント出来る能力を持つこと、プロフィール意識を持ち続けることにより、自らの身の安全につながり、身の品質向上につながります。そして、仕事の品質向上につながります。

茂原支部だより

茂原支部
山田 八郎 (昭和48年度卒)

平成二十七年十一月六日、第十八回茂原支部総会が、大和屋旅館を会場に盛会のうちに開催されました。

金子健二元衆議院議員、林道行校長、古市義策同窓会長、米倉重作千葉支部長、大場壽一長生支部長をはじめたくさんの方をお招きして、総勢七十名が参加しました。

総会では、各あいさつにはしっかりと耳を傾け、提案の議案・報告が原案どおり承認と、一宮商のよき伝統は茂原支部でもしっかりと受け継がれています。

会場が手狭に感じられるような熱気の中、懇親会が始まりました。最年長は昭和三十二年卒の米倉千葉支部長、最年少は初参加の平成十七年卒、K&Oエナジーグループの田中さんでした。紙面の関係ですべての紹介は出来ませんが、初参加の会員、また、女性の会員の増加が目立った総会となりました。

懇親会が進むにつれて、自席を離れる姿が多くなり、情報交換が活発に行われていました。そうして、次年度の再会を約して終了しました。

本部の地区割りの見直しもあり、長南町、長柄町の皆さんも茂原支部の範囲となりました。これを機会に是非総会にご出席をいただければと期待しています。

28年度総会のご報告

・期日 11月18日 (金)
18時30分

・会場 大和屋旅館
電話24-1185

平成28年度総会について上記の通り実施致しました。

幹事長	岡部	42-5282
副支部長	三枝	25-2186
会計	山田	22-3017

第4回同窓会ゴルフ結果について

平成28年6月17日(金)一宮商業同窓会コンペが晴天に恵まれ、盛大に開催されました。

この会の趣旨は、総会参加者の増員と、ゴルフを通じてお互いの親睦を図る事が目的で毎年、総会前日に開催しているものです。

今回の参加者は45名となり、過去最大の人数となりました。と言うのもS44年卒業生がWコンペを開催されたので、大会趣旨どおり増員したことは良かったと思います。

今回の優勝した選手は、たまたまWコンペ幹事役を務めた、S44年卒業で一宮町在住の吉野昇さんでした。

最近では調子も良く自分なりに期待はしていましたが、沢山いる実力者の中で、まさか優勝するとは夢のようでした。(本人談)

主な成績は次のとおりです。(敬称略)

優勝	吉野 昇 (44卒)	84ストローク
準優勝	秋山秀樹 (44卒)	94ストローク
第3位	鈴木昭一 (38卒)	83ストローク
B・G	渡辺武夫 (44卒)	81ストローク

この他、参加者全員に参加賞が贈られました。また、今回も古市会長より特別賞としてビールが女性選手全員に贈られました。

来年の開催は、総会が6月17日土曜日ですので前日の16日金曜日、一宮カントリー倶楽部で開催いたします。大勢のご参加をお待ちいたします。そして今回同様、各学年でのWコンペ等の企画も大歓迎ですので、よろしくお願いいたします。

幹事 飯塚哲夫・吉野昇

古市義策同窓会長 ご経歴

昭和38年3月
昭和47年4月～昭和55年3月
昭和55年4月～平成2年3月
平成2年4月～平成5年3月
平成5年4月～平成11年3月
平成11年4月～平成11年3月
平成15年4月～平成11年3月

千葉県立一宮商業高等学校 商業科 卒業
千葉県立一宮商業高等学校 教諭
千葉県立千葉商業高等学校 教諭
千葉県教育庁指導課指導主事
千葉県立東金商業高等学校教頭
千葉県立銚子商業高等学校校長
千葉県立千葉商業高等学校校長
千葉県高等学校教育研究会商業部会長
全国商業高等学校協会常務理事・総務部長
千葉県高等学校長協会副会長
千葉県高等学校教育研究会情報教育部会長
千葉県高等学校教育研究会商業部会長
千葉県商業教育研究会会長
千葉県産業教育審議会副会長
全国商業高等学校協会事務局長
千葉県立一宮商業高等学校 同窓会会長
特定非営利活動法人
千葉県商業教育振興センター設立・代表

受賞歴

平成16年11月

産業教育功労者表彰 文部科学大臣より
教育功労者表彰 千葉県教育委員会より
賜金記念産業教育功労者表彰 産業教育振興中央会長より

祝

古市義策同窓会長
瑞宝小綬章受章

平成28年秋の叙勲において古市同窓会長の教育功労を認められ瑞宝小綬章を受章されました。

90周年記念事業報告

- ①H26年度内 平成25年度体育館改修工事に伴うステージ幕の新調（後援会単独事業）
- ②H27.3 大判プリンタ購入
- ③H27年内半年 一宮駅前に広報用横断幕の設置
- ④H27.6.20 同窓会総会記念講演 講師：樋口恵子先生
- ⑤H27.10.23 全校生徒・職員・関係者の空撮
クリアファイル作成
- ⑥H27.11.12 生徒記念講演 講師：玉田宏一様（S57卒）
- ⑦H28.3 記念誌作成（15年分）
- ⑧H27年度内 合宿所改修工事



①新しくなったステージ幕



②大判プリンタ



③広報用横断幕



④同窓会講演



⑤90周年記念空撮



⑥生徒記念講演

創立90周年記念 生徒講演会 「心の貸借対照表を大きくしよう」

講師 株式会社ハイパー 代表取締役 玉田 宏一 氏 (S57年3月卒)

今日、みなさんにお伝えしたいのは、「心の貸借対照表を大きくしよう」。そのために、今から日々の習慣を変えましょう。なかなか環境は変わりません。自分が変わらなないと変わっていきません。だいたい人間は、人のせいにするものです。環境のせいになります。例えば、自分の勉強の成績が上がらないのはあの先生の教え方が悪いからだよねと言ってみたり人のせいにしてがちです。でも、そうではなくて自分が変わっていくということを私の体験をおしながらぜひ共有していただきたいなと思っています。

小さいことを積み重ねるのがとんでもないところへ行くただ一つの道だと思っています。天才バツターと言われていてイチロー選手ですが、子どもの頃から人一倍の練習をコツコツ積み重ねてきた結果としてとんでもないところへ行き着いたということですね。株式会社ハイパーは設立して25年が経ちます。2006年にジャスダック市場に上場することができました。経営理念は「ユーザニーズ実現企業」という理念を掲げております。このユーザニーズ実現企業は、「お客様

屋さんにお金持ちの方が来られて、「おばちゃん、ここにある駄菓子全部売って」と言いました。どうでしょうか。お店としては売れるのですね。お店としては嬉しいじゃないですか。けれど、おばあちゃんはその断りました。「この駄菓子は、これから小学校の子どもたちや小さい子どもたちが楽しみにして買いに来る物だから、あなたに売るわけにはいきません。」と言ったのですね。これが経営理念です。

要は会社というのは、もちろんもうけなければならぬですし、売上を上げなければいけない。だけど、存在価値がどこにあるかと言ったら、経営理念を実現するところにあります。経営理念を実現した利益というものを目指すということなのですね。これができてない会社と、社会でずっと生き続けることはできないと言われている。私の今いる会社というの、ユーザニーズの実現、お客様のニーズをいかに実現しようかということ徹底して行っている会社です。一宮商業高校の卒業生にあつて、卒業生ではないかたにないものは「一商プライド」です。この地域で、この90年の歴史の中で、一宮商業高校の卒業生は信頼されている。この歴史を90年間積み上げてきたということがものすごく大きくあるのです。これは在学中にも感じてましたし、卒業してもう数十年経っているわけですが、そ

れでも今も脈々と受け継がれているものだなという風に感じております。それは、この学校が「人づくり」ということを中心に据えているからだろうなと感じております。社会に貢献しよう人間を育成するという意識があつて、この学校の校風、歴史が築かれて来たのではないかなと感じております。

生徒の感想

・玉田さんの発表はユーモアがあり、とてもおもしろかった。自分に自信を持ち、積極的に行動できるよう玉田さんから学んだことを将来に役立てていきたい。

・人は誰でも変われると言ったこと。でもその裏にはいろいろな支えとなつていて人がたくさんいることがわかった。この講演は自分にとつて非常にためになったし、将来玉田さんのようなトップに立つて、皆を引っ張っていきけるそんな人間になりたいと思った。

・講演を聴いて一番印象に残ったのは、一商プライドという言葉です。私にはまだよく分かりませんが、卒業して社会に出たとき感じることできたら良いなと思います。

・玉田さん自身が一商生であり、社会で成功している方なので、説得力があつた。
・創立90周年という節目で、先輩の話を聴くことができてとても勉強になったし、一商がすごいなと改めて感じる事ができた。

きて良かった。

・成長していくにつれ、貸借対照表の負債（守りたいもの）が増えていって、大切なものが増えていったのだなと思った。

・「一商は社会に出るための人材育成をする」と聞いたとき、今も昔も変わらない指導をしているのだなと感動した。私が一商を卒業しても「一商プライド」「一商魂」を持って、社会で活躍できる人になりたいと思った。

・自らが進んで人の嫌な仕事をやるという精神に、私はとても深く感心しました。私も自分なりに玉田さんを見習って、将来働く時に進んで人の嫌な仕事を積極的にやってみようと思いました。

・大変なことや面倒くさいことなども自分からやらなければ周りもやってくれないから、自分が一番最初にやらなければいけないという言葉がとても記憶に残っています。

・自分が好きなもの、自分が得意なことを見つけて、それを磨き上げたいと思いました。

・高校時代の簿記や情報処理の検定が自分の武器になつていたと言っていたので、私も検定は頑張りたいです。

・人を強くするためには、厳しくするだけではなく、自信を持たせることも必要だということがあった。

・私も心の師匠が欲しい。無理矢理作るのではなく、ゆつくりと探していきたい。

・玉田さんがおっしゃっていたABC「あたりまえのことをばかみたいになんとやる」という言葉が印象的でした。私も自分にできることをちゃんとやって、人前にも立てる人間に変われたら良いなと思います。

平成27年度 一宮商業高等学校同窓会 収支決算書

平成27年度一宮商業高等学校同窓会収支決算についてつぎの通り報告します。

積立金(定期預金報告)		定期預金内訳	
1. 平成26年度末積立総額	10,500,000円	①千葉銀行一宮支店	500,000円
2. 平成27年度積立額	0円	②房総信用組合一宮支店	10,000,000円
3. 積立金取り崩し	0円		
4. 積立金合計額	10,500,000円		

自 平成27年 4 月 1 日
至 平成28年 3 月31日

◎ 収入の部

科 目	予算額	補正額	計	収入済額	増 減	附 記
1. 入会金	1,092,000	0	1,092,000	0	▲ 1,092,000	平成27年度卒業生160名×7,000円
2. 維持会費	1,000,000	0	1,000,000	0	▲ 1,000,000	平成27年度 503名 1,005,000円
3. 賛助金	260,000	0	260,000	0	▲ 260,000	平成27年度 54名 262,000円(手数料58,131円)
4. 預金利息	3,000	0	3,000	0	▲ 3,000	普通・定期預金利息
5. 雑収入	1,000	0	1,000	0	▲ 1,000	記念事業費残金、名簿に関する収入
6. 繰越金	1,102,349	0	1,102,349	1,102,349	0	前年度より繰越金
合 計	3,458,349	0	3,458,349	1,102,349	▲ 2,356,000	

◎ 支出の部

科 目	予算額	流用・増資額	計	支出済額	増 減	附 記
1. 総会費	100,000	0	100,000	36,416	63,584	総会飲物代
2. 会議費	150,000	0	150,000	53,914	96,086	会計監査費、常任幹事役員会飲物代・懇親会差額・支部編成委員会食事会
3. 接待費	100,000	0	100,000	40,000	60,000	支部総会寸志
4. 旅費	20,000	0	20,000	0	20,000	
5. 通信費	50,000	0	50,000	28,208	21,792	総会案内(切手、葉書代)、振込手数料
6. 業務委託費	1,260,000	0	1,260,000	0	1,260,000	サラトに松濤発行代行業務委託
7. 消耗品費	3,000	0	3,000	0	3,000	
8. 負担金	30,000	0	30,000	30,000	0	母校職員転退職者の餞別(9名分)
9. 補助金	400,000	0	400,000	89,160	310,840	母校生徒会援助、関東大会出場激励金、横断幕
10. 事業費	300,000	0	300,000	19,440	280,560	卒業証書ホルダー、同窓会ホームページ継続費
11. 事務費	50,000	0	50,000	0	50,000	
12. 積立金	0	0	0	0	0	
13. 支部費	240,000	0	240,000	240,000	0	首都圏支部、茂原支部、夷隅支部、長生支部 1団体あたり ￥60,000
14. 雑費	50,000	0	50,000	0	50,000	
15. 予備費	705,349	0	705,349	0	705,349	
16. 繰越金	0	0	0	1,102,349	▲ 1,102,349	
合 計	3,458,349	0	3,458,349	1,639,487	1,818,862	

監査報告
平成27年度同窓会会計を監査した結果、帳簿及び証憑類ともに正確に処理され適正であることを認めます。
平成28年 5 月19 日

一宮商業高等学校同窓会長 様
一宮商業高等学校同窓会 監査 高瀬 利之 海老根正明

平成28年度 同窓会賛助金芳名録

※平成28年 4 月末時点

金 額	氏 名 (順不同)
20,000円	三枝恵美子 平野 久寿
10,000円	古山 健次 米倉 重作 古市 義策 積田 正夫 寺島 和平 栄喜 良子 室井 力 吉野 一平
8,000円	初芝八重子 森 静枝 麻生 忠弘 中台 晴美 岩瀬 誠之
5,000円	藤原 晃 本間 美邦 大場 壽一 古山 義久
3,000円	鶴澤 貞雄 式田 勝夫 大森 和夫 近藤 有弘 村上 律子 小安 和夫 今井 春夫 齋藤蒼生子 沖村憲二郎 石川 省三 高原 滋之 正木 清 柴田 勲 米本 郁徳 鶴岡 良二 吉田かず子 吉野 昇 滝口 諭 土屋 芳廣 岡部 昌夫 稲子 泰幸 小高 正之 内山 直之
2,000円	古山 利夫
1,000円	光山 浩之 諸岡 勝 山田 八郎 佐藤 俊幸 向後 孝憲 山田 一寿 山田 祐大

定期総会のご案内

一宮商業高等学校同窓会会長 古市義策

下記のとおり定期総会を開催します。

記

日時 平成29年6月17日(土)
午後2時30分

場所 母校会議室

議題 平成28年度事業及び決算報告
平成29年度事業及び予算について

※総会終了後、懇親会を開催します。(会費5,000円)
当日、校舎を背景に集合写真を撮影します。

学校通信

進路

進路指導部から

進路指導部長 露崎 成実

昨年度はちょうど半数の生徒が就職をし、残りの半分が進学をいたしました。前年度と比べて若干就職した生徒が多くなりましたが、全体の割合はここ数年大きな変化はありません。

ひとつ特徴的だったのが女子の就職者の事務職が占める割合でした。最近では平成24年度が39%であったものが昨年は約八割まで復活を遂げました。

卒業生の進路実績に関しては毎年ほぼ同じようなことを書かせていただいております。ハローワークなどのデータと比較をしましても本校は他校と比べて就職に関してはかなり恵まれているようです。多くの求人を含め、就職を決定できております。

これも先輩の皆さまの各方面でのご活躍のおかげだと思っておりますし、生徒もその期待に応えられるようにしっかりと働いてくれるものと期待しております。

大学・短大では、例年指定校推薦とAOによる入学が大半となっております。学部別では例年のようにビジネスや情報系の学部を中心として文学、体育系へも進学をいたしました。ここ数年の傾向ですが、短大進学者では10名のうち9名が保育系の学科に進みました。

専門学校については様々な分野にわたって進学しており、2年後3年後にプロを目指すべく慎重な選択がなされたと思います。

本校の生徒は伝統に支えられてしっかりと生活態度で学校生活を送っております。欠席や遅刻が少ないうえに資格取得や部活動によく取り組んでいることが就職や進学でも大きく影響しているようです。

世間では4年後の東京オリンピックに向けていろいろな動きが見られます。英語教育、看板の表記をどうする、もめにもめた

ロゴや競技場、交通網の整備などいかに東京オリンピックがすべてであるかのようです。個人的には、むしろオリンピック後が大切であり、それをきっかけにもっとと日本らしい発展を目指すべきだと感じています。

一商を取り巻く環境は常に変化をしていますが、一商生に社会が要求しているものは本質的に変わりません。世の中がどう動こうとも、オリンピックでどういう方向に日本社会が展開していくことも、一商バリエーションは本校生徒を力強く支えてくれます。

部活動

平成27年度

後輩の活躍

野球部

春季大会 ベスト32
夏季選手権千葉県大会 ベスト16
秋季大会 ベスト32
東総大会 優勝

剣道部

関東大会予選 1回戦
総合体育大会予選 第3地区3位
県新人戦 1回戦

柔道部

関東大会予選
団体男女出場 女子個人 52 kg級出場
総合体育大会予選
団体男女出場 女子個人 52 kg級出場
新人県予選
団体男女出場 女子個人 52 kg級出場

サッカー部

総合体育大会 地区代表決定戦敗退
高校サッカー選手権大会1次トーナメント2回戦
新人サッカー大会 地区代表決定戦敗退

バドミントン部

関東高等学校バドミントン大会
第3地区予選会 女子団体優勝
千葉県予選会 女子団体ベスト32
総合体育大会
第3地区予選会

女子シングルス 4位 牟田恵璃香
女子ダブルス 準優勝 牟田・渡邉ペア
千葉県予選会
女子ダブルス 1回戦敗退
新人戦
第3地区予選
女子団体 準優勝
男子ダブルス 4位 松井・辻ペア
女子シングルス 準優勝 渡邉葵
4位 中村桃佳

女子ダブルス 3位 渡邉・星野ペア
千葉県予選会
女子団体 2回戦
女子シングルス 2回戦 渡邉葵
女子ダブルス 1回戦 渡邉・星野ペア

卓球部

公立高校大会 女子団体3位
総合体育大会
地区予選
男子団体 4位 女子団体 優勝
男子シングルス 準優勝 石井崇
女子シングルス 優勝 式田美稀

県大会
ダブルス 4位 前川・榎本ペア
新人体育大会
地区予選
男子団体 5位 女子団体5位
男子シングルス 2位 田中大喜

県大会
ダブルス 準優勝 長谷川・仁茂田ペア

ソフトテニス部

関東大会千葉県予選
団体女子 ベスト16
個人 ベスト32 瀧口・田中ペア
ベスト64 秋場・吉野ペア
千葉県高等学校総合体育大会
団体女子 ベスト32
個人 ベスト4 瀧口・田中ペア
全国高等学校総合体育大会
個人 瀧口・田中ペア 2回戦
新人戦

団体女子 ベスト32
個人 ベスト64 瀧口・田中ペア

バスケットボール部

関東大会地区予選
男子4位 女子優勝
関東大会県予選
男子2回戦 女子2回戦
千葉県総合体育大会
男子1回戦 女子2回戦
新人大会地区予選
男子4位 女子4位

写真部

合同写真展3作品入選

簿記部

千葉県高等学校簿記競技大会 団体4位

ワイプロ部

千葉県高等学校ワイプロ競技大会
団体優勝
個人 第2位 中村・佐藤 入賞 舟見

電算部

全商プログラミングコンテスト
優秀賞 作品名 電力みえるくん
優良賞 作品名 やさいのがっこう
全国高等学校情報処理競技大会
個人の部出場 鈴木・田辺
千葉県高等学校情報処理競技大会
団体の部 準優勝
情報処理選手権
個人の部 5位 鈴木隆斗
吹奏楽部
千葉県吹奏楽コンクール B部門 銀賞

ソフトテニス部（女子個人）

田中まひる（3年）・瀧口優香（3年）ペア

電算部（団体）

鈴木隆斗（3年）、中村祐輝（3年）
丸島 優（3年）、板倉宇寿（3年）

以上2団体は、それぞれ夏休み中に行われた全国大会に出場しました。

平成28年度
全国大会
出場!

一商野球部後援会報告



今年度、野球部は3年生24名、2年生20名、1年生24名の合計68名(内マネージャー10名)、顧問3名および外部コーチ2名のご指導いただきながら活動しております。

顧問の体制としましては、昨年の選手権大会が終了した後、これまで9年間本校で監督を務めました向後教諭に代わって新たに速水教諭が監督となりました。この体制変更により、これまでOBである向後教諭が築いてきた野球部の伝統を引き継ぎながら、様々なことに挑戦した1年となりました。

引き継ぐべき伝統とは大きく2つあり、グラウンド内の「全力疾走」、応援して下さる関係者の方々への感謝の気持ちを忘

れず「礼を尽くす」ことでした。これら不易の部分を意識しながら指導をして参りました。

今年度は新たに選手たちが考えた「常笑(じょうしょう)」をテーマに、ピンチの場面では全員で気持ちを整え、笑顔で乗り切れることを実践して参りました。また、笑顔であいさつや会話をすることは、お互いにとって気持ちの良いことであり、人間関係を築く上で大切な要素の一つであるとも考え、取り組んで参りました。

これからの野球部は、OBの方々から築かれた伝統を大切に、感謝の気持ちを持って取り組んで参ります。至らない部分も多々あると思いますが、どうかこれからも応援よろしくお願い致します。

同窓会ホームページをご活用ください



同窓会のWebページ(ホームページ)利用方法

- ①事務局に、同窓会、クラス会の案内をお知らせください。
その際、デジタルデータで原稿を送付してください。
- ②終了後は写真を添えて実施報告をお願いします。
写真等のデジタルデータも一緒に送付をお願いします。
- ③同窓会のページを活用して情報交換にご活用いただければ幸いです。
- ④下記URLを「お気に入り」に登録してご覧ください。

同窓会専門WebページURL (すべて半角小文字)

<http://ichisho-dosokai.com/>

いちしょ はいふん どそかい どっと こむ

一宮商業 同窓会

検索

平成二十八年度

職員の異動

昨年度末の人事異動で、一名の先生がご退職、九名の先生方がご転出されました。また、今年度初めに、八名の先生方をお迎えしましたので、ここにご紹介いたします。(順不同)

〔退職〕

山田 八郎 (商業)

千葉商業高校再任用

〔転出〕

林 道行 (校長)

銚子商業高校

加藤 茂範 (地歴公民)

大原高校

田村 真人 (数学)

千葉大宮高校

清宮 義治 (商業)

八街高校

森 豊巳 (商業)

東金商業高校教頭

向後 孝憲 (商業)

八街高校

糸川 航太 (商業)

千葉商業高校定時制

倉下 杜之 (芸術・書道)

市川南高校新採用

〔転入〕

椎名 忠雄 (事務長)

東金特別支援学校

篠崎 文彦 (数学)

君津商業高校

山崎 沙織 (保健体育)

新採用

太田 義昭 (商業)

君津青葉高校

江澤 武人 (商業)

大原高校

石橋 和馬 (商業)

千葉西高校

高橋 憲仁 (商業)

新採用

北根 克義 (事務長)

東金高校

編集後記

原稿依頼を快くお引き受けいただいた執筆者の方々、また、ご支援いただいた方々に心から御礼申し上げます。おかげさまで、無事に第40号「松濤」を発行することができました。

母校は100周年へ向け、また新たな歩みを進めて参ります。今後ともよろしくお願い致します。

(担当者)